

<p>【技術の名称】 スマートピタ工法 ー外付け架構による耐震補強工法ー</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第19-02号 性能証明発効日：2019年4月26日</p>
	<p>【取得者】 矢作建設工業株式会社</p>

【技術の概要】

本技術は、既存建築物の外側に主要構造体として鉄骨およびコンクリートからなる補強部材を直接接合することで、建築物の耐力の向上を図る外付け耐震補強工法である。本技術では、材軸方向の組立筋、閉鎖型の割裂防止筋は、主筋並びにせん断補強筋としての寄与を見込んでいない。また、補強柱梁交差部には閉鎖型のせん断補強筋を設けず、内部コンクリートの脱落防止用として外周面にのみ格子型鉄筋を配置している。既存架構との接合には、従来のあと施工アンカー以外に、ディスクシアキー（(一社)建築研究振興協会による技術性能評価）を用いることが可能である。

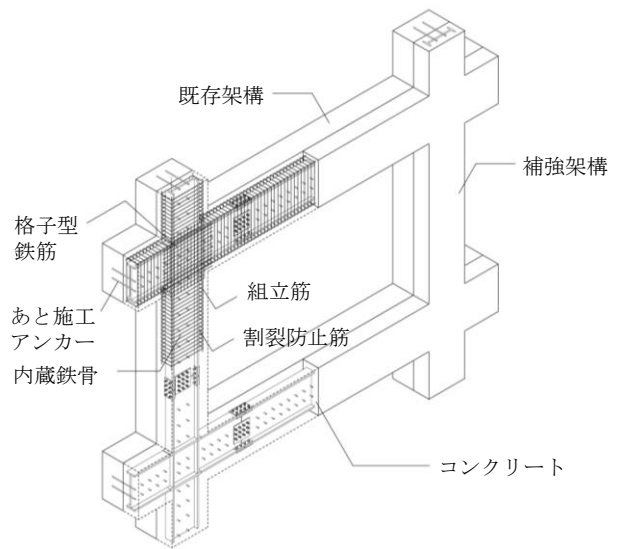


図1 補強イメージ

【技術開発の趣旨】

本技術は、事務所ビル、集合住宅および宿泊施設等を対象とし、①フレーム型補強を採用することで、補強部材により開口部が閉塞されず、採光、動線を維持、②補強後の外観のイメージをほとんど変えない、③施工時に退避施設等が不要なため、コスト削減、現場施工期間の短縮が可能となる耐震補強工法として開発されたものである。

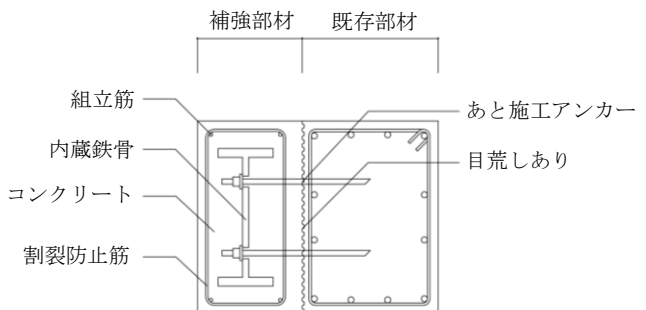


図2 詳細断面(あと施工アンカー)

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「スマートピタ工法 設計・施工指針」に従って設計・施工された既存架構と補強架構からなる外付け耐震補強架構は、同指針で定める終局耐力および変形性能（耐震診断において用いる靱性指標 F 値）を有する。

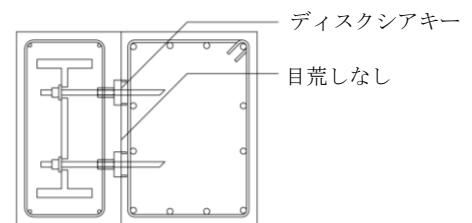


図3 詳細断面(ディスクシアキー)

【本技術の問合せ先】

矢作建設工業株式会社 エンジニアリングセンター 担当：榎本 将弘
 〒480-1342 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1533-74

E-mail : m-enomoto@yahagi.co.jp

TEL : 0561-56-5828

FAX : 0561-56-5829